

# 貸借対照表

( 2019年12月31日 現在 )

大塚オートサービス株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
<b>【 流動資産 】</b>	<b>【 80,417,039 】</b>	<b>【 流動負債 】</b>	<b>【 254,964,138 】</b>
現金及び預金	24,526,791	買掛金	17,063,096
売掛金	33,325,746	短期借入金	177,353,894
原材料	1,723,537	一年内返済長期借入金	8,530,000
貯蔵品	134,251	未払金	28,016,517
前払費用	1,826,396	未払費用	6,564,379
未収入金	9,163,108	未払消費税	5,185,600
未収法人税	8,196,900	前受金	926,970
立替金	1,797,310	預り金	4,123,682
貸倒引当金	△ 277,000	賞与引当金	7,200,000
<b>【 固定資産 】</b>	<b>【 667,302,585 】</b>	<b>【 固定負債 】</b>	<b>【 45,606,910 】</b>
(有形固定資産)	( 644,950,005 )	退職給付引当金	40,681,910
建物	305,562,617	役員退職慰労引当金	4,925,000
構築物	16,260,160		
機械装置	74,465,809		
車両運搬具	10,954,733		
工具器具備品	17,515,500		
減価償却累計額	△ 260,444,581		
土地	480,635,767		
		<b>負債合計</b>	<b>300,571,048</b>
		<b>純資産の部</b>	
(無形固定資産)	( 5,098,227 )	<b>【 株主資本 】</b>	<b>【 447,148,576 】</b>
電話加入権	421,709	資本金	50,000,000
ソフトウェア	4,676,518		
(投資その他の資産)	( 17,254,353 )	(利益剰余金)	( 397,148,576 )
出資金	110,000	利益準備金	4,670,000
繰延税金資産	16,771,353	別途積立金	125,000,000
差入保証金	233,000	繰越利益剰余金	267,478,576
営業保証金	140,000	うち当期純利益	17,859,861
		<b>純資産合計</b>	<b>447,148,576</b>
<b>資産合計</b>	<b>747,719,624</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>747,719,624</b>

## 【個別注記表】

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券  
時価のないもの / 移動平均法による原価法

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益の低下に基づく簿価の切下げの方法）

商品 / 最終仕入原価法による原価法  
原材料 / 最終仕入原価法による原価法  
貯蔵品 / 最終仕入原価法による原価法

#### (3) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 / 定率法  
ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。  
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。  
建物及び構築物 6～65年 機械装置及び車両運搬具 2～15年  
その他 4～13年

無形固定資産 / ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を、その他の無形固定資産については、法人税等の規定に基づく定額法を採用しております。

#### (4) 引当金の計上基準

貸倒引当金 / 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 / 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

退職給付引当金 / 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

役員退職慰労引当金 / 役員に対する退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

#### (5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 / 税抜方式によっております。